

器39 医療用鉗子
一般医療機器 鉗子 10861001

NAR ジェット

禁忌・禁止

- ・ 4時間以上、装着しないこと
- ・ 鼠径部のみで使用する
- ・ 救命処置施設あるいはそれに準ずる施設でのみ取り外すこと
- ・ 医師が不適当と判断した場合、使用しない

【形状・構造及び原理】



・鼠径部で血管を加圧パッドで圧迫することにより血流を止める。

【原材料】

- ・ ナイロン
- ・ プラスチック

【使用目的又は効果】

下肢の外傷による重篤な出血を、止血するために使用する。

【使用方法】

ステップ1 観察・評価

- 1.1 損傷の位置が、四肢用のターニケットを適用するする余地のないことを確認する。(損傷が、大腿部および/または鼠径部の高い位置にある。)
- 1.2 両脚あるいは片脚に適用するかどうかを確認する。

ステップ2 傷病者の準備

- 2.1 ジェットの適用に支障をきたし、さらに損傷を加える可能性があるので、装具、ポケットの中のものあるいは周りの瓦礫などを取り除く。

ステップ3 ジェットの配置

- 3.1 適用のためにジェットを展開する。
- 3.2 ジェットの装着
 - 3.2.A ベルトを背中下部の位置で「This Side Toward Casualty」のラベルをこちら向きにし、身体の下へスライドさせる。
 - 3.2.B 上部腸骨稜と恥骨を探す。それらは鼠径靭帯によって接続されている。
 - 3.2.C 臀部を持ち上げて、臀部パッドが受傷者の背中の中央にくるようにし、また加圧パッドが鼠径靭帯のすぐ下になるように、臀部の下部にベルトを移動させる。
- 3.3 加圧パッドの初期配置
 - 3.3.A 鼠径靭帯の位置を特定するために触診する。
 - 3.3.B 両方のパッドを正しく配置するために、正中線から鼠径靭帯と平行になるように(約30°)加圧パッドを傾ける。
 - 3.3.C 受傷者の性器がパッドが配置された位置から離れていることを確認する。

- 3.4 バックルを締め、手でベルトを安定させながらループハンドルをもう一方の手で引き、しっかりと締め付ける。(すべてのたるみを取り除く。)
- 3.5 パッドが鼠径靭帯の下の正しい位置にあることを確認する。
- 3.6 片方の手でベースプレートを抑え、もう片方の手でねじの付いたT-ハンドルを時計回りに回し締め付ける。
- 3.7 鮮紅色の血液の出血が止まる(止血が達成される)まで圧力を加え、四肢が損なわれていない場合は、遠位脈が閉塞していることを確認する。
- 3.8 T-ハンドルの開口部にトグルを挿入する。(時計回りにT-ハンドルを回す。)
T-ハンドルを固定するために紐を引き、紐ロックで固定する。
- 3.9 両脚の負傷の場合は、必要に応じ、もう一方のT-ハンドルで止血する。
- 3.10 タイムラベルへ適用時刻を記入する。

ステップ4 ジェットのモニタリングと傷病者の再評価

- 4.1 出血が制御されていることを確認するために(またはあなたの医療プロトコルに基づいて)頻繁に(5分ごとに)評価する。
- 4.2 移動中に圧力パッドが正しい位置にあったことおよび圧力が低下していないことを確認するために、移動後に評価する。(止血が維持されている。)
- 4.3 デバイスは医師の監督の下でのみ(またはあなたの医療プロトコルに基づいて)取り外す。
- 4.4 デバイスの適用は4時間を超えてはならない。

【使用上の注意】

- ・ 使用方法のトレーニングを受けた上で使用する。
- ・ 止血を達成できるまで締め付ける。
- ・ 移動後または5分ごとに(または医療プロトコルに基づいて)傷病者の状態を再評価する。

【保管方法及び有効期間】

- ・ 直射日光及び高温多湿を避け室温にて保管

【主要文献及び文献請求先】

アコードインターナショナル株式会社

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：アコードインターナショナル株式会社
151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-9-4
TEL:03-3299-6751 FAX: 03-3299-6752

製造業者：ノースアメリカンレスキュー社
North American Rescue, LLC.
(アメリカ・サウスカロライナ州)